

内傷七情と五臓の関係 アロマで改善

人には「喜・怒・憂・思・悲・恐・驚」の七つの感情があり、この感情の変化を七情と呼びます。

これは、日々の暮らしのアクセントであり、人間らしくある大切な感情です。

でも、その感情が強すぎたり、長すぎたり、許容範囲を超えてしまうと、五臓に悪影響を与えるものになり、病気の原因になります。

それを七情内傷と呼びます。

また、七情は体内の臓腑が起こしているとも考えられていて、感情と臓腑はとても関係が深いことが分かります。

体質があるように、感情にも個人の特徴が現れます。

生活習慣だけでなく、性格も影響する病気が分かるようになるのが、内傷七情の話です。

感情の乱れには、植物療法の一つであるアロマテラピーを取り入れると便利です。

好きな香りは、心だけでなく神経や身体のバランスを調整して、病気の予防に役立つことが立証されています。

実習では、持ち運びができるアロマスプレーをつくります。

日時:8月28日(土) 10時30分~12時

場所:ヴェーナースメディカルハーブラボ 御茶ノ水校

~~お申し込みはこちら~~

<https://www.venurse.com/kanpo.html#lecture>

